

ふゆほんばん
いよいよ冬本番！

「さむい～」とふるえるあなたへ

「先生さむいよ～」と保健室にやってくる人の様子を見ると、肌着をつけていない、短いズボンやスカート、短いくつ下…。『おしゃれ』『お気に入り』なのはわかりますが、体をあたためることも大事です。冷えは体調不良の原因にもなります。気温に合わせた服装に気をつけてみましょう。



けいほう
インフルエンザ警報がつづいています。

11月は学級閉鎖になったクラスがいくつかありました。ここ数年のコロナ禍で、感染症対策をしっかりと行っていたからか、インフルエンザの流行がほぼみられませんでしたが。しかし今年も夏にも感染者数が増え、さらに今後も大きな流行がみられるのではないかとされています。引き続き、予防と体調管理を行っていきましょう。

【保護者の方へ】

学校保健安全法施行規則では「発症した後5日を経過し、かつ、解熱した後2日を経過するまで」出席停止と定められています。「登校可」となった後も回復の状況などを十分に考慮し、必要に応じて医師ともご相談のうえ、登校の可否をご判断いただければと思います。

発症日を入れてね。 元気回復

登校再開日早見表

	0日目	1日目	2日目	3日目	4日目	5日目	6日目	7日目	8日目
	にち日	にち日	にち日	にち日	にち日	にち日	にち日	にち日	にち日
新型コロナウイルス	★	症状軽快					登校再開		
	★		症状軽快				登校再開		
	★			症状軽快			登校再開		
	★				症状軽快		登校再開		
	★					症状軽快		登校再開	
インフル	★	解熱					登校再開		
	★		解熱				登校再開		
	★			解熱			登校再開		
	★				解熱		登校再開		
	★					解熱		登校再開	

コロナもインフルもここは同じ /
 基本「発症日を0日目として5日を経過するまで」
 コロナは「かつ症状が軽快した後1日を経過するまで」
 インフルは「かつ解熱後2日を経過するまで」

せかい 12月1日は世界エイズデー

1981年にアメリカで初めてエイズが報告されてから約40年がたちました。この間エイズは世界中にひろがり、およそ4040万人がエイズによってなくなるとされています。

今年度の世界エイズデー国内キャンペーンテーマは「**あなたが変わればエイズのイメージが変わる。UPDATE HIV!**」です。正しい知識を身につけ、差別・偏見をなくし、エイズの流行を終わらせましょう。



レッドリボンを知っていますか？

エイズに対する理解と支援のしるしで、世界中で使われています。

エイズのウイルス

エイズは、HIVというウイルスが、体の中に入って起こる病気です。HIVが体の中に入ると、体の免疫力が低下して、いろいろな病気にかかりやすくなってしまいます。



エイズの治りようは？

今のところ、体の中のHIVを完全に除去し、治りよう法はありません。しかし、薬の進歩によって、HIV感染を早期発見し、適切な治りようを受けることで、エイズを発症することなく、日常生活を送ることができるようになりました。

うつる力がとても弱いです

HIVはうつる力がとても弱く、うつる道筋が限られているため、正しい知識があれば、日常生活でうつることはありません。

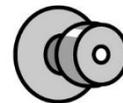
つぎ 次のようなことではうつりません。



お風呂



プール



ドアノブ



あくしゅ



せき
くしゃみ



たべもの
のみもの

エイズを正しく理解し、
相手のしあわせを願う
思いやりの心をもちましょう